

春のわだいな満載！

受章おめでとうございます — 春の叙勲・褒章、危険業務従事者叙勲 —



やすひろ
森 安廣さん
天草町高浜南・72歳
◎旭日小綬章
元天草町長



あきおみ
野田 昭臣さん
河浦町河浦・79歳
◎旭日双光章
元河浦町教育委員会委員長



けいし
有田 計志さん
五和町鬼池・64歳
◎瑞宝単光章
元五和町消防団副団長



しんさく
森野 新作さん
港町・73歳
◎瑞宝単光章
灯台灯火監視協力者



(汽船さんこう丸乗組員)
ゆきのり
滝崎 幸範さん
五和町二江・61歳
◎褒状(紅綬)
人命救助団体



てるや
田口 輝也さん
同・52歳
◎褒状(紅綬)
人命救助団体



あきのり
村田 秋則さん
亀場町亀川・65歳
◎瑞宝単光章
元法務事務官

危険業務従事者叙勲が4月12日に、春の褒章と叙勲が同29日にそれぞれ発表され、市内から1団体(市内在住者2人)と5人の方が受章されました。おめでとうございます。

※写真下は氏名、住所、年齢、受章種別、主要経歴。受章種別の◎は春の叙勲、◎は春の褒章、◎は危険業務従事者叙勲。

4月から5月にかけて、市内各地でさまざまな催しが行われました。今号では、「天草西海岸・春の陶器市」などの催しのほか、春の叙勲・褒章などを受章された皆さんをご紹介します。

天草陶磁器の魅力を堪能

— 天草西海岸・春の陶器市 —

5月2日から同7日まで、天草陶石の産地である天草町と天草郡苓北町の窯元など7会場で「天草西海岸・春の陶器市」が開催されました。期間中は、県内外から約1万人が訪れ、国の伝統的工芸品である天草陶磁器の魅力を堪能。所狭しと並べられた各窯元の特徴ある形や色合いの器などを手に取りながら、お気に入りの一品を探していました。また、通常より2～5割も安い掘り出し物もあり、来場者はじっくりと品定めをしていました。



▲陶磁器の品定めをする来場者

山を歩いて絶景や新緑を楽しむ

— 竜洞山ウォークラリー —

4月27日、「竜洞山ウォークラリー」が新和みどりの村一帯で開催されました。晴天に恵まれた当日は、5kmと10kmのコースに約350人が参加。鹿児島県の長島や天草の島々の眺めや、竜洞山の新緑などを楽しみながら歩いていました。この催しは、竜洞山フェスティバル実行委員会(松元幹夫・会長)が主体となり地域振興の一つとして実施しているもので、当日は地元の特産品販売やバザー、新鮮な魚などが当たるクイズや抽選会なども行われました。



▲みどりの村管理棟前を一齐にスタート！

格闘技と学業の両立を目指す！

— K-1選手が勇志国際高校に入学 —

格闘技・K-1選手の藤門嘩袋(本名・笠原司)さんが、御所浦地区にある勇志国際高校に入学。格闘技と学業の文武両道を目指します。同校は、インターネットなどを使って授業が受けられる通信制の学校で、今年度は131人が入学(在学は451人)。今年度から新設された「トップアスリートコース」に入学した藤さんは、4月20日に行われた入学式で「勉強と練習を両立させ、みんなで卒業という目標に向かってがんばります」と決意を述べました。



▲決意を述べる藤門嘩袋さん

色鮮やかなツツジを楽しむ

— 若宮公園ツツジ祭り —

五和町御領の若宮公園で5月20日、「若宮公園ツツジ祭り」が開催されました。この祭りは、御領まちづくり振興会(永田章一・会長)が実施したもので今回で5回目。園内には、県内では珍しい約850本のミツバツツジが群生し、色鮮やかな赤白の花が、訪れた多くの家族連れの目を楽しませていました。また、園内の遊歩道などでは、宝探し大会やシャボン玉遊びが行われ、子どもたちの歓声に包まれていました。



▲ツツジに囲まれた公園でシャボン玉作りに夢中になる子どもたち

おっ、大物がいたぞー！

— 仕切網漁体験 —

5月4日、新和町の宮地浦湾で小宮地地区振興会主催による「仕切網漁体験」が行われました。仕切網漁は自然の地形を生かして、満潮時に湾口を漁網で仕切り、次の干潮時に湾に閉じ込められた魚を捕まえる漁法です。同体験には、家族連れなど県内外から約200人が参加。干潮となった午後2時ごろ、参加者は一齐に湾内に入り、たもを手に泥まみれになりながら、逃げ回る魚を捕獲。アジやボラ、50cmを超えるチヌなど、たくさんの魚が獲れていました。



▲浅瀬に入り、たもを手に魚を捕まえる参加者



▲し烈な争いが繰り広げられた「いかだレース大会」

約2,500人が盛りだくさんの催し満喫

— ジャガジャガ祭 —

4月27日、大江お万ヶ池公園を主会場に「ジャガジャガ祭」が開催されました。これは、ジャガイモの収穫時期にあわせて地場産品のPRなどを推進しようと、同祭実行委員会(桑田正浩・委員長)が実施したものです。当日は市内外から約2,500人が参加し、パレイショの掘り取り体験や海の幸釣り大会、木工教室、いかだレースなど盛りだくさんの催しを満喫。バザー会場では、1,800個用意したコロケがあっという間に完売するなど大盛況でした。